

2015年3月期決算 説明資料

2015年6月9日
株式会社やまびこ

1. 2015年3月期

決算概要	2
-------------	-------	---

2. 2016年3月期

業績見通し	10
--------------	-------	----

1. 2015年3月期 決算概要

総括：国内は、消費税増税前駆け込み需要の反動や米価下落、海外は北米の天候不順に加え、ロシア経済悪化の影響を大きく受けたが、主に円安により全体では増収。

《 市場動向 》

市場	セグメント（分野）	動 向
国内	小型屋外作業機械 農業用管理機械	<ul style="list-style-type: none"> ●トラクタ・コンバインなどの大型機械が消費税増税前駆け込み需要の反動や米価の下落が響いて大幅に減少。 ●農業機械出荷実績は4-3月累計出荷額、前年比▲23.8%。（日本農業機械工業会統計）
	一般産業用機械	<ul style="list-style-type: none"> ●国内建設機械出荷額が4-3月累計で前年比▲1.2%。資材費や人件費の高騰による公共工事の入札不調など、市場の鈍化に伴う需要の減速が響く。（日本建設機械工業会）
海外	小型屋外作業機械	<ul style="list-style-type: none"> ●北米市場：チェーンソーは好調に推移したものの、春先の天候不順で落ち込んだ刈払機やエンジンプロワなどの主力製品群が前年割れ。 ●中南米市場：長引く政治・経済問題による影響あり。 ●欧州市場：ロシア向けが第2四半期以降激減したが、景気回復基調にある西欧主要国が引き続き伸長。
	農業用管理機械	<ul style="list-style-type: none"> ●北米市場：天候不順で植え付け時期が遅れたことに加え、穀物価格の下落傾向が続き、収穫機が低調。

2015年3月期 経営成績



(百万円)

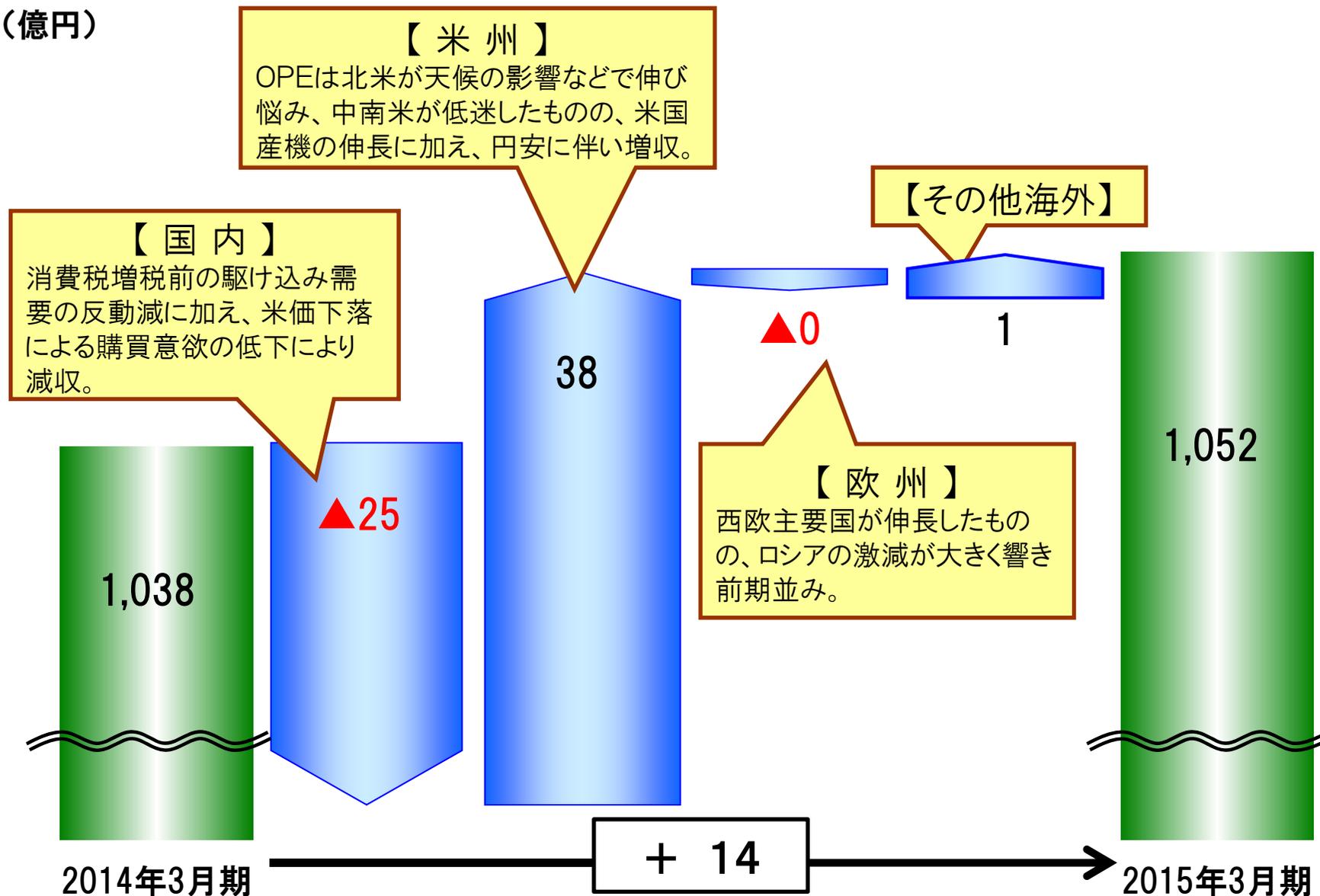
	14/3期		15/3期		前年同期比	
	売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	差 額	増減率 (%)
売上高	103,848	100.0	105,251	100.0	1,402	+ 1.4
国内	41,764	40.2	39,211	37.3	▲ 2,552	▲ 6.1
米州	50,027	48.2	53,898	51.2	3,870	+ 7.7
その他	12,056	11.6	12,141	11.5	84	+ 0.7
営業利益	5,020	4.8	5,688	5.4	667	+ 13.3
経常利益	5,715	5.5	6,447	6.1	731	+ 12.8
当期純利益	4,656	4.5	4,910	4.7	254	+ 5.5

為替レート

1ドル	当社レート	100 円	110 円	10 円	+ 9.9
	米国子会社 換算レート	98 円	106 円	8 円	+ 8.2
1ユーロ		134 円	139 円	5 円	+ 3.8

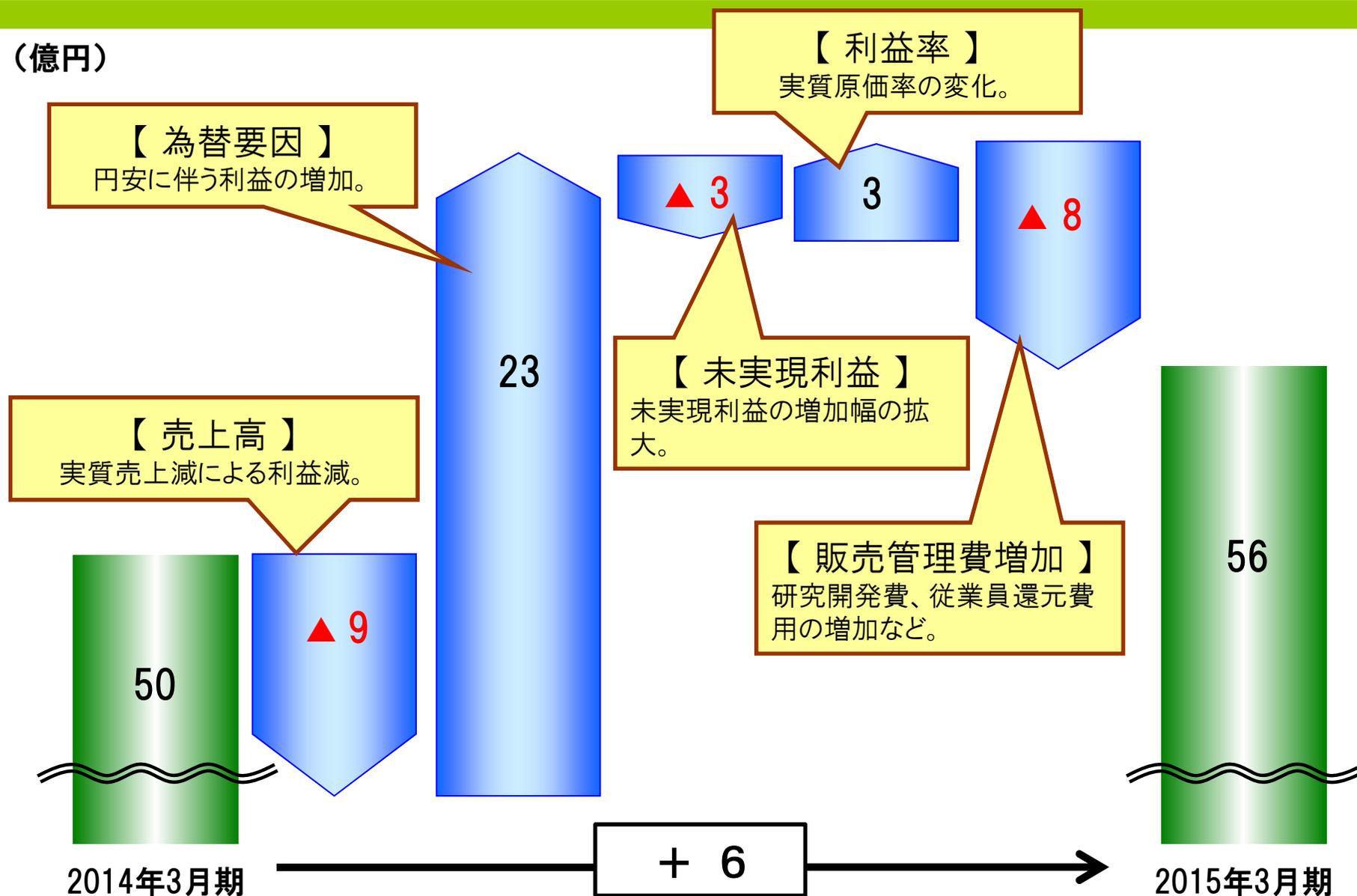
連結売上高の増減

(億円)



連結営業利益の増減

(億円)



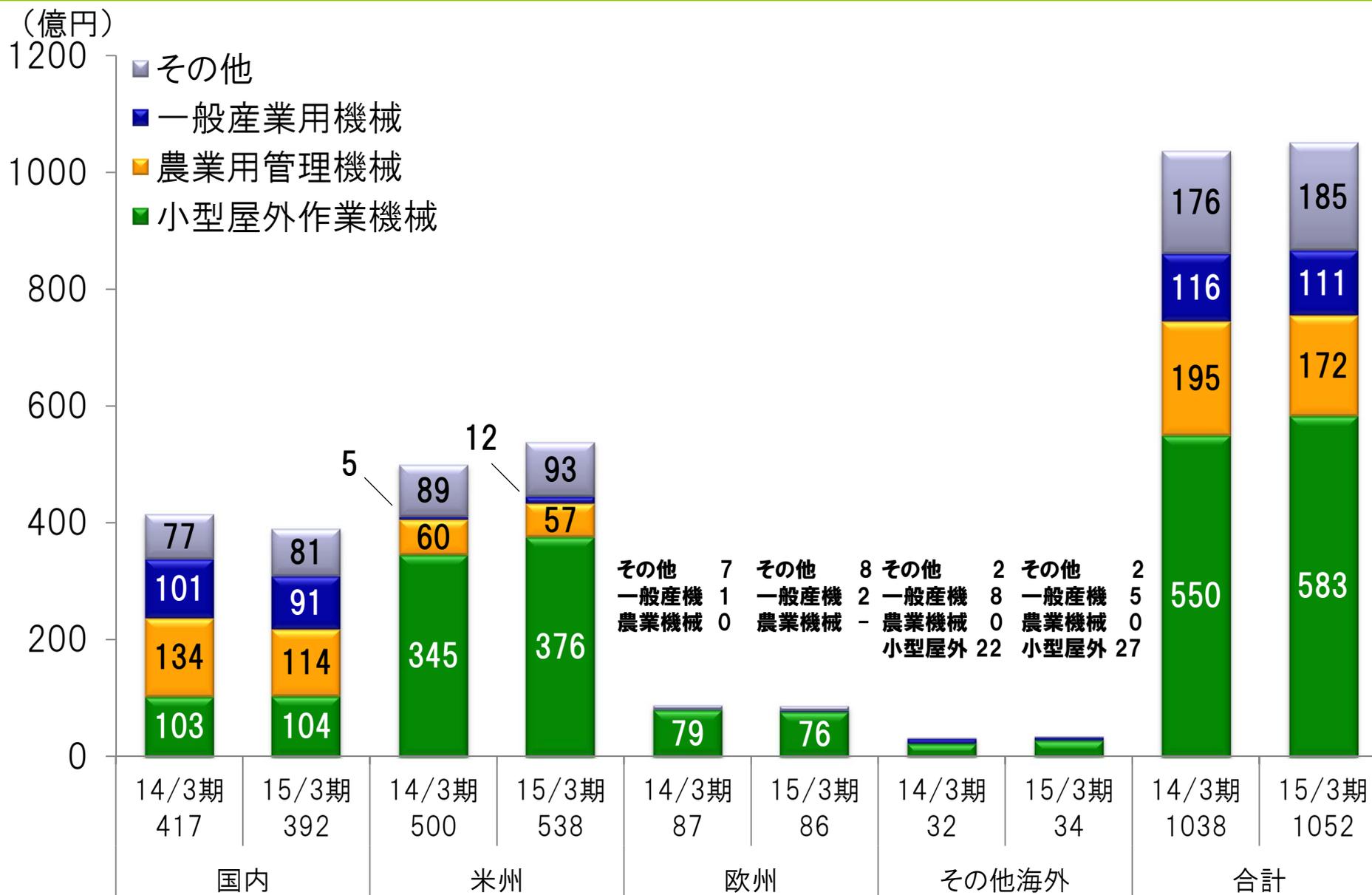
セグメント別経営成績



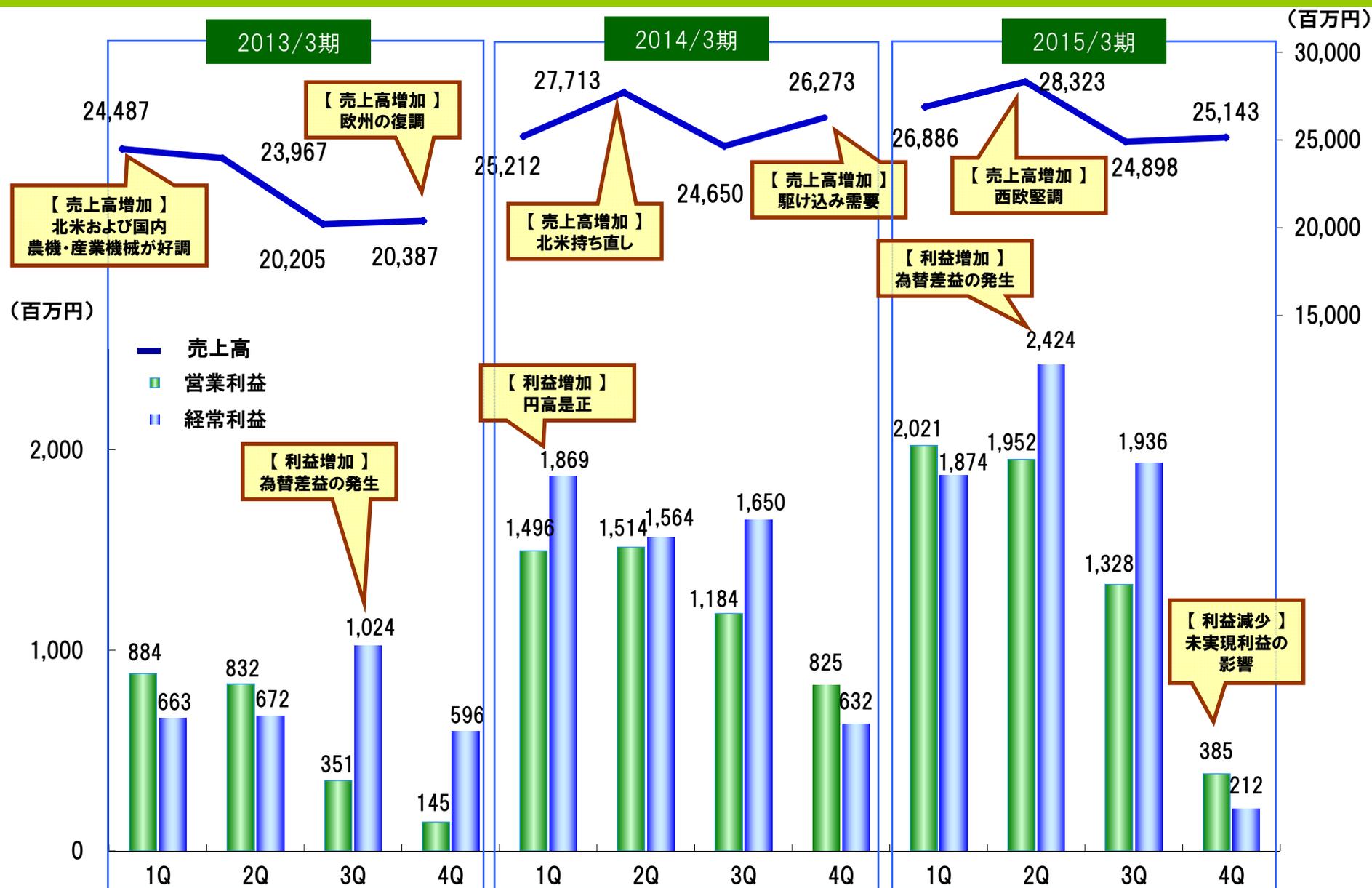
(百万円)

	14/3期		15/3期		前年同期比	
		構成比 (%)		構成比 (%)	差額	増減率 (%)
売上高	103,848	100.0	105,251	100.0	1,402	+ 1.4
小型屋外作業機械	55,034	53.0	58,361	55.4	3,327	+ 6.0
農業用管理機械	19,521	18.8	17,202	16.3	▲ 2,318	▲ 11.9
一般産業用機械	11,649	11.2	11,176	10.6	▲ 473	▲ 4.1
その他	17,643	17.0	18,511	17.6	867	+ 4.9
営業利益	5,020	100.0	5,688	100.0	667	+ 13.3
小型屋外作業機械 ・農業用管理機械	2,500	49.8	3,097	54.4	596	+ 23.9
一般産業用機械	175	3.5	▲ 2	0.0	▲ 177	-
その他	6,915	137.7	7,541	132.6	626	+ 9.1
全社共通費	▲ 4,570	-	▲ 4,948	-	-	-

セグメント別地域別売上高実績



四半期別 業績推移



2. 2016年3月期 業績見通し

2016年3月期(通期) 予想



(百万円)

	15/3期 実績		16/3期 予想		前期比	
		構成比 (%)		構成比 (%)	差 額	増減率 (%)
売上高	105,251	100.0	115,000	100.0	9,748	+ 9.3
国内	39,211	37.3	41,100	35.7	1,888	+ 4.8
米州	53,898	51.2	62,200	54.1	8,301	+ 15.4
その他	12,141	11.5	11,700	10.2	▲ 441	▲ 3.6
営業利益	5,688	5.4	6,500	5.7	811	+ 14.3
経常利益	6,447	6.1	6,400	5.6	▲ 47	▲ 0.7
当期純利益	4,910	4.7	4,700	4.1	▲ 210	▲ 4.3

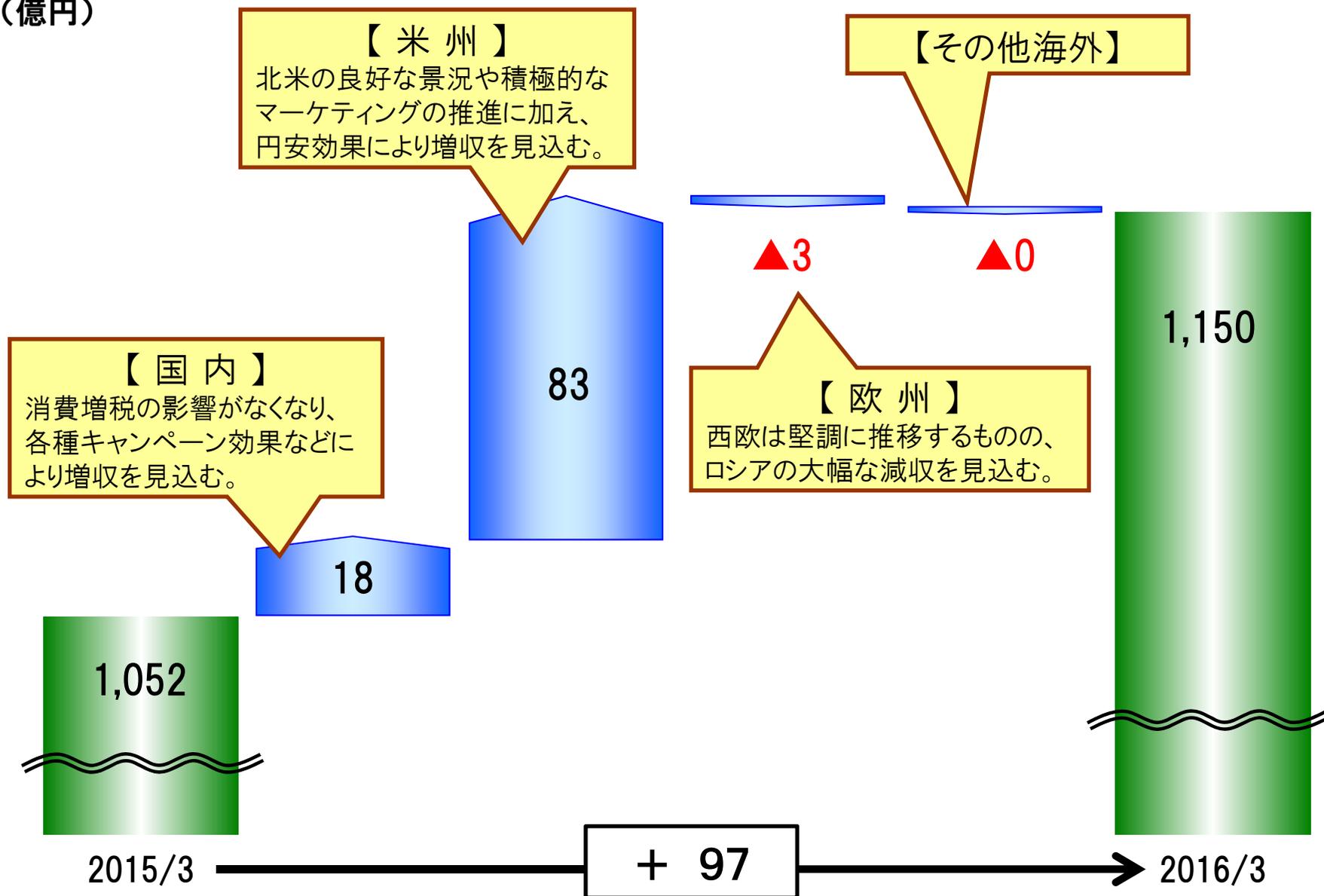
経常利益は今期、為替差損益を見込まないで計画(前期7億円)。
 当期純利益は法人税等調整額の増加などを見込む。

為替レート

1ドル	当社レート	110 円	115 円	5 円	+ 5
	米国子会社 換算レート	106 円	116 円	10 円	+ 10
1ユーロ		139 円	130 円	▲ 9 円	▲ 7

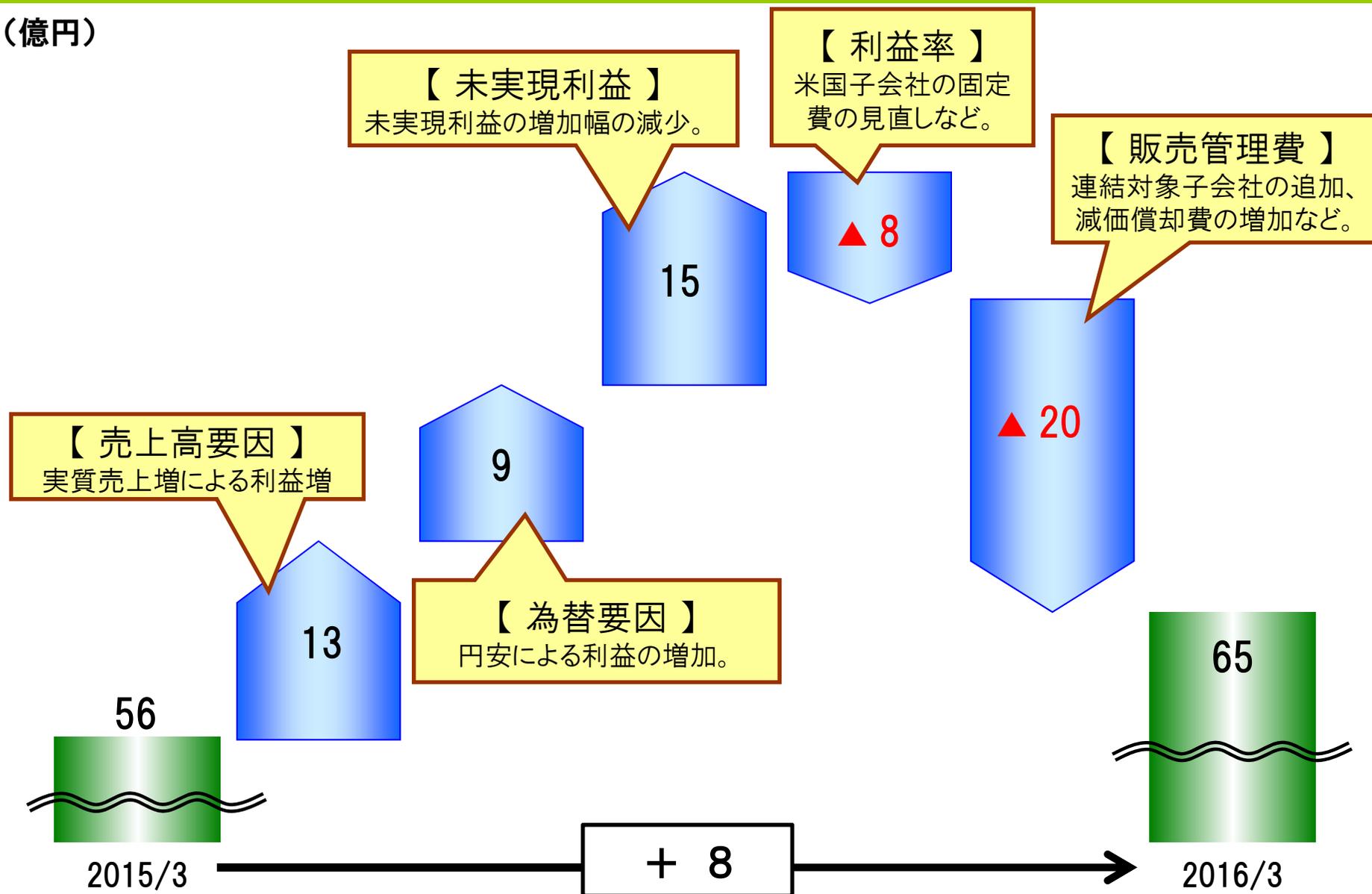
連結売上高の増減(予想)

(億円)



連結営業利益の増減(予想)

(億円)

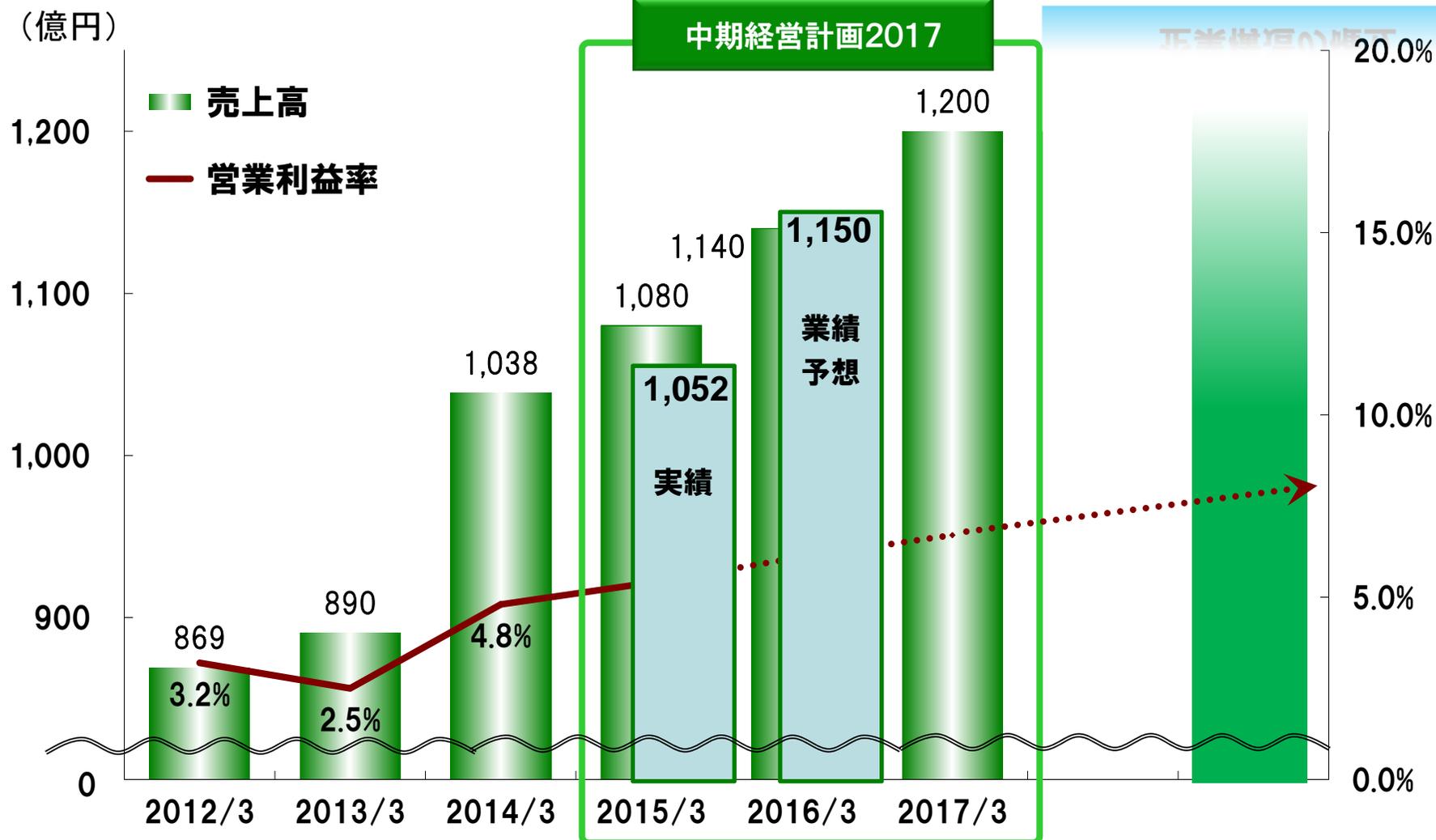


中期経営計画2017年次推移



基本三事業の拡大
強固な経営基盤の構築

世界水準の競争力を有する
企業構造の確立



「攻め」の3ヶ年と位置付け、基本三事業の拡大に積極的に挑戦し、
強固な経営基盤を構築

2017年3月期
数値計画

- 売上高 1,200 億円
- 営業利益 80 億円
- 当期純利益 55 億円

2017年3月期
チャレンジ目標

- 営業利益率 7 %以上

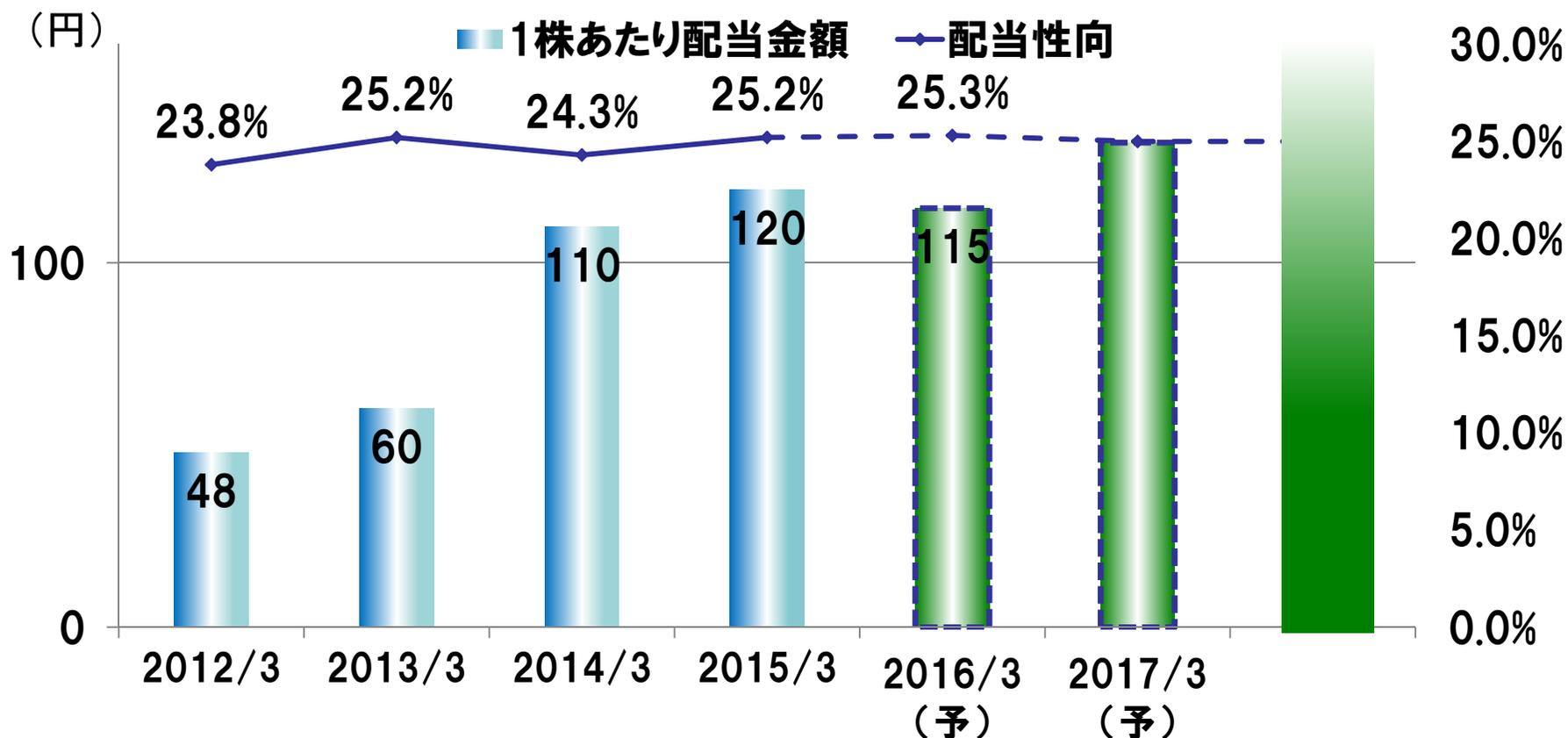
ROE

12 %以上を維持

株主還元の考え方

株主還元は配当を中心にする

- 安定配当の継続
- 配当性向25%を目安



人と自然と 未来をつなぐ

私たちやまびこグループは、事業の発展を通じて、
世界中の自然環境と、共に歩む全ての人の
美しい未来をつくる、そんな企業を目指します。

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

【お問い合わせ先】

株式会社やまびこ

総務部株式IR課 神田・千原

〒198-8760 東京都青梅市末広町1-7-2
TEL :0428-32-6111 FAX: 0428-32-6143
e-mail:ir@yamabiko-corp.co.jp